



12月
定例会

JR 十文字駅、市が人員配置へ 無人化回避するも、鉄路を取り巻く環境は一層厳しく



▲乗客の減少が続くJR十文字駅

12月定例会が11月28日～12月14日の会期で行われました。4年度一般会計補正予算案(第10号)に地域公共交通費81万1千円が盛り込まれました。これは、JR東日本が3月のダイヤ改正に合わせて十文字駅の駅係員による業務を終了することに合わせた横手市の今年度分対応予算です。JRからの簡易委託で3月中旬より市が市内法人からの人材を配置し、駅業務を行う予定としています。

JRの基準として、定期券以外の乗車人員が120人/日を下回ると無人化(駅係員の配置終了)の検討対象になります。十文字駅は10年以上にわたって基準を下回る状態が続いており、やむを得ない措置だと思えます。

横手駅の「みどりの窓口」閉鎖や、北上線の平石駅・矢美津駅廃止に続いての今回の措置。鉄路を取り巻く環境が一層厳しさを増していると感じなければなりません。

今回の予算審査にあたり、青山ゆたか氏は本会議の質疑で「地域公共交通の大きな枠組みの中で、市にとって鉄路はどうあるべきか?どうしたら利用していただけるか?を市民の皆さんと一緒に真剣に議論する場を設けるべきだ」と訴えました。もう待ったなしの状況です。打開策を見出し、これ以上の環境悪化を避ける必要性があります。

今回の予算審査にあたり、青山ゆたか氏は本会議の質疑で「地域公共交通の大きな枠組みの中で、市にとって鉄路はどうあるべきか?どうしたら利用していただけるか?を市民の皆さんと一緒に真剣に議論する場を設けるべきだ」と訴えました。もう待ったなしの状況です。打開策を見出し、これ以上の環境悪化を避ける必要性があります。

4年度一般会計補正予算案を可決

14年度一般会計補正予算案(第9号・第10号)を全員賛成で可決しました。

物価高騰対策が中心の内容となつていきます。

主な事業は次のとおりです。

☆第9号

●**保育環境改善等事業**
〔1107万円〕

保育所等の新型コロナウイルス対策及び園児の睡眠中の事故防止に必要な備品購入補助

●**保育所等業務効率化推進事業**
〔150万円〕

業務効率化に必要なシステム導入で勤務環境改善や業務負担の軽減を図る

●**作物振興事業**
〔128万円〕

肥料価格高騰の影響を受ける園芸農家等の肥料低減による負担軽減を図るための局所施肥機導入経費助成

☆第10号

●**地域公共交通費**
〔81万円〕

JR十文字駅の無人化を回避するための人員配置

●**あったか灯油助成事業**
〔1億1096万円〕

エネルギー・食料品価格等の物価高騰による負担を軽減するため、住民税非課税世帯のうち特に支援を必要とする世帯を対象に灯油購入費を一部助成

象に灯油購入費を一部助成

●**障害者支援施設等物価高対策事業**
〔581万円〕

光熱費の負担軽減するための補助金交付

●**介護保険施設支援施設等物価高騰対策事業**
〔2717万円〕

光熱費の負担軽減するための補助金交付

●**保育施設支援施設等物価高騰対策事業**
〔2201万円〕

光熱費及び給食費の負担軽減するための補助金交付

●**肥料価格高騰対策事業**
〔4500万円〕

農家が堆肥・有機肥料を購入するための補助金交付

●**飼料等高騰対策事業**
〔4815万円〕

飼料価格上昇分を畜産農家に支援する補助金交付

※10月14日に臨時議会が行われ、4年度一般会計補正予算案(第8号)等が提案されました。

補正予算案は電力・ガス・食料品などの価格高騰で影響が大きい住民税非課税世帯及び家計急変世帯に5万円を給付する低所得者生活支援事業で、出席者全員賛成で可決しました。

ブログ「横手市議会議員 青山ゆたかの活動日記」好評(?)更新中! <http://blueyama.com/blog/>

フェイスブック: 青山豊 (yutaka aoyama)